

PAT-NO: JP402201542A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 02201542 A  
TITLE: COMPILE TIME SHORTENING SYSTEM  
PUBN-DATE: August 9, 1990

## INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
OTA, SHINJI	
FUJITANI, AKIHIRO	

## ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NEC CORP N/A	

APPL-NO: JP01021204  
APPL-DATE: January 30, 1989

INT-CL (IPC): G06F009/45

## ABSTRACT:

PURPOSE: To shorten the compile time by correcting an object program of the preceding generation by comparison with the source program of the preceding generation to output a new object program at the time of compiling the program.

CONSTITUTION: A compiler 1 compares a source program 2 of the latest generation and a source program of the preceding generation with each other to pick up correction positions. Thereafter, an object program 5 of the preceding generation is inputted and is corrected in accordance with correction positions of the source program to output an object program 4 of the latest generation. Thus, the compile time is shortened.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japio

## ⑫ 公開特許公報(A) 平2-201542

⑤Int.Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬公開 平成2年(1990)8月9日

G 06 F 9/45

8724-5B

G 06 F 9/44

3 2 2 J

8724-5B

A

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑭発明の名称 コンパイル時間短縮方式

⑮特 願 平1-21204

⑯出 願 平1(1989)1月30日

⑰発明者 太田 信司 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑱発明者 藤谷 明宏 東京都港区芝5丁目7番15号 日本電気ソフトウェア株式会社内

⑲出願人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号

⑳代理人 弁理士 内原 晋

## 明 細 書

発明の名称

コンパイル時間短縮方式

特許請求の範囲

現世代のソースプログラムと前世代のソースプログラムを比較し前記現世代のソースプログラムの異なる部分を抽出し、前記異なる部分に対応する部分の前世代のオブジェクトプログラムを修正して現世代のオブジェクトプログラムを生成することを特徴とするコンパイル時間短縮方式。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はプログラムのコンパイルに関する。

〔従来の技術〕

従来、プログラムのコンパイルでは前世代と無関係にオブジェクトプログラムの作成を行なう。したがって、少量の修正でも全オブジェクトプロ

グラムの作成を行うので時間がかかる。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来のコンパイル方法によると、例えば5000ステップのプログラムの中の1箇所を修正しただけでも、5000ステップ全ての分のオブジェクトプログラムを作成する必要があるので、非常に時間がかかるという欠点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のコンパイル時間短縮方式は、現世代のソースプログラムと前世代のソースプログラムを比較し前記現世代のソースプログラムの異なる部分を抽出し、前記異なる部分に対応する部分の前世代のオブジェクトプログラムを修正して現世代のオブジェクトプログラムを生成するようにして実現される。

〔実施例〕

次に本発明について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例を示す説明図である。同図においてまず、コンパイラ1は最新世代のソースプログラム2と前世代のソースプログラ

ム3を比較することにより、修正箇所を洗い出す。その後、前世代のオブジェクトプログラム5を入力し、ソースプログラムの修正箇所に従いオブジェクトプログラムの修正を行い、最新世代のオブジェクトプログラム4を出力する。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明は、プログラムのコンパイルを行う場合に前世代のソースプログラムと比較して前世代のオブジェクトプログラムを修正する形で新しいオブジェクトプログラムを出力することにより、コンパイルの所要時間を短縮できる効果がある。

#### 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す説明図である。

1…コンパイラ、2…最新世代のソースプログラム、3…前世代のソースプログラム、4…最新世代のオブジェクトプログラム、5…前世代のオブジェクトプログラム。

代理人 弁理士 内原 晋

第1図 実施例

